

Press Release



敏感肌に本気で向き合ったUVと 新生活様式対応のオールインワンUVを「アネッサ」から発売 ～2021年2月21日(日)発売～

資生堂は、20年連続売上シェアNo.1^{※1}の日焼け止めブランド「アネッサ」から、世界初^{※2}の分散テクノロジー“スムーズプロテクト テクノロジー”を搭載したデリケート肌用UV「パーフェクトUV マイルドミルク N」をはじめとする新製品【全3品目4品種・ノープリントプライス】を、2021年2月21日(日)より発売します。

※1 インターナショナル日焼け止め市場 アネッサブランド(金額シェア、子供用を除く)データ期間:2000年10月～2020年9月

※2 オリジナル分散成分×特殊な製法を用いて、UV防御粉末の凝縮体を細かく分散・維持する技術(資生堂調べ:技術俯瞰解析ソフトウェアDoc Radar(VALUENEX株式会社)による先行市場調査(2000年1月-2020年9月対象))

- ◆ 敏感肌の方や、赤ちゃん^{※3}にも使える日焼け止めのアネッサマイルドシリーズに、肌が揺らぎがちな季節も快適に紫外線ケアできる新技術「スムーズプロテクト テクノロジー」を搭載した「パーフェクトUV マイルドミルク N」を発売。
- ◆ アネッサマイルドシリーズで初めてのジェルタイプ「モイスチャーUV マイルドジェル N」を発売。
- ◆ UVケア・化粧下地・ファンデーション機能を兼ね備えた新生活様式対応のオールインワンパクト型UV「オールインワン ビューティーパクト」(2種)を発売。

※3 新生児を除く



【アネッサ パーフェクトUV マイルドミルク N】

【商品一覧】

全3品目4品種

商品名	分類	容量	品種	価格
アネッサ パーフェクトUV マイルドミルク N	日焼け止め用乳液	60mL	1種	ノープリント プライス
アネッサ モイスチャーUV マイルドジェル N	日焼け止め用ジェル	90g	1種	
アネッサ オールインワン ビューティーパクト	UVカット・化粧下地 ファンデーション	10g	2種	

発売背景

新型コロナウイルスの影響による外出自粛・テレワーク・マスク常時着用などの行動の変化に伴い、生活者のインサイトも大きく変化しました。

まず、外出自粛によりレジャー・スポーツなどの機会が減少したことで、サンケアに求める価値が「防御効果の高さ」はもちろんのこと、より日常的に使いやすい「肌負担感の少ないもの」や「使用感の良いもの」を求める傾向が高まりました。また、マスク常時着用やテレワークの推進により、朝のメイクに簡便性が求められるようになりました。そこでアネッサは、新技術を搭載することでより快適に、使い心地がよくなった低刺激設計の「パーフェクトUV マイルドミルク N」、しっとりみずみずしい使い心地の「モイスチャーUV マイルドジェル N」、そして1品3役のスポンジで塗るオールインワンUV「オールインワン ビューティーパクト」を発売します。

肌老化の8割は紫外線とも言われており、紫外線への対策は今も未来も健やかな肌を保つために重要です。毎日快適に高機能UVを使うことで健康と美しさを保てるよう、アネッサは先進の紫外線研究の知見と技術を搭載した商品を発売し、お客さまが「今」したいと思う紫外線ケアに応え続けます。

商品特長

(1)【パーフェクトUV マイルドミルク N】

世界初^{※2}の分散テクノロジー「スムーズプロテクト テクノロジー」を搭載し、敏感肌の方がより快適に使えるよう進化した日焼け止め。シルクのようにさらさらで上質な使い心地で、塗ったあとも日焼け止めで気になりやすいきしみや白残りがなし。

※2 オリジナル分散成分×特殊な製法を用いて、UV防御粉末の凝縮体を細かく分散・維持する技術(資生堂調べ:技術俯瞰解析ソフトウェア DocRadar (VALUENEX株式会社)による先行市場調査(2000年1月-2020年9月対象))

(2)【モイスチャーUV マイルドジェル N】

敏感肌の方にも使えるアネッサマイルドシリーズでは初めてのジェルタイプ。みずみずしい水ベースの使い心地なのに汗・水・こすれに強い。

(3)【オールインワン ビューティーパクト】

UV ケア・化粧下地・ファンデーションの3つの機能がひとつで叶うオールインワン UV。

■アネッサ 2021 年ラインナップ

カテゴリー	ベースメイク	日焼け止め						
シリーズ	パクト	金				マイルド		美白
剤形		ミルク	スプレー	ジェル	BB			
容量		10g	90mL	60g	90g			

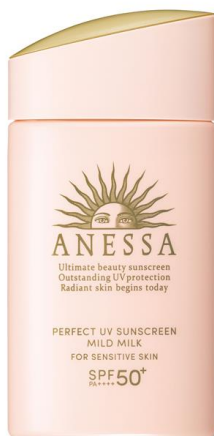
プロモーション・販売チャネル

TVCM・WEB 広告のほか、店頭ツール・ポスター等で展開します。販売チャネルは、ドラッグストア・GMS・化粧品専門店など約 20,000 店のほか、資生堂の総合美容サイト「ワタシプラス」でも販売します。

【商品概要】

アネッサ
パーフェクトUV マイルドミルク N
＜日焼け止め用乳液＞
顔・からだ用
SPF50+・PA++++
60mL

ノープリントプライス



デリケート肌を守る 快適 UV

○紫外線防御剤が低配合なのに、紫外線をカット。シルクのようにさらさらで上質な使い心地。

—世界初^{※2}の分散テクノロジー「スムーズプロテクト テクノロジー」

※2 オリジナル分散成分×特殊な製法を用いて、UV防御粉末の凝縮体を細かく分散・維持する技術(資生堂調べ:技術俯瞰解析ソフトウェアDocRadar (VALUENEX株式会社)による先行市場調査(2000年1月-2020年9月対象))

○汗や水にふれると、UVブロック膜が強くなります。

さらに、こすれに強い“アクアブースターEX 粉末”を使用。

—アクアブースターEX 技術

○敏感肌の大人から赤ちゃん^{※3}やお子さままで幅広い肌に使える低刺激設計です。

無添加^{※4}・無香料・無着色

※3 新生児を除く

※4 アルコール、防腐剤(パラベン)、鉱物油不使用

○環境ダメージブロック処方、紫外線や空気中の微粒子汚れから肌を守ります。

○スキンケア成分 50%配合。美容成分を厳選配合し、うるおいを与え、乾燥ダメージをケアします。

—保湿&美肌成分

シャクヤク根エキス(キメ整え)、甘草由来成分^{※5}・スーパーヒアルロン酸^{※6}・グリセリン(保湿)

※5 グリチルリチン酸

※6 アセチルヒアルロン酸Na

○自然なつやで透明感のある肌へ。

—ビューティーアップ効果

○環境に優しいサステナブルなボトル 植物由来プラスチックを採用。

○スーパーウォータープルーフ

○化粧下地にも使えます。

○せっけんでスリリと落とせます。

○砂が肌につきにくいサンドプルーフ効果があります。

○ノンcomedogenicテスト・アレルギーテスト済み

(全ての方にニキビができない、アレルギーが起きないというわけではありません)

アネッサ
モイスターUV マイルドジェル N
＜日焼け止め用ジェル＞
顔・からだ用
SPF35・PA+++
90g

ノープリントプライス

デリケート肌を守る保湿 UV

○汗や水にふれると、UVブロック膜が強くなります。

さらに、こすれに強い“アクアブースターEX粉末”を使用。

—アクアブースターEX 技術

○敏感肌の大人から赤ちゃん^{※3}やお子さままで幅広い肌に使える低刺激設計です。

無添加^{※4}・無香料・無着色

※3 新生児を除く



※4 アルコール、防腐剤(パラベン)、鉱物油不使用

○環境ダメージブロック処方、紫外線や空気中の微粒子汚れから肌を守ります。

○スキンケア成分 50%配合。美容成分を厳選配合し、うるおいを与え、乾燥ダメージをケアします。

—保湿&美肌成分

シャクヤク根エキス(キメ整え)、甘草由来成分※5・スーパーヒアルロン酸※6・グリセリン(保湿)

※5 グリチルリチン酸

※6 アセチルヒアルロン酸Na

○長時間うるおいが続きます。

○自然なつやで透明感のある肌へ。

—ビューティーアップ効果

○ウォータープルーフ

○化粧下地にも使えます。

○せっけんでスリリと落とせます。

○しっとりみずみずしいジェルタイプです。

○ノンcomedジェニックテスト・アレルギーテスト済み

(全ての方にニキビができない、アレルギーが起きないというわけではありません)

アネッサ

オールインワン ビューティーパクト
 <UV カット・化粧下地・ファンデーション>

顔用

SPF50+・PA+++

10g

2 種

・1: やや明るめのオークル

・2: 中間的な明るさのオークル

ノープリントプライス



UV ケア・下地・ファンデがひとつに つや美肌 UV パクト

○UV ケア・化粧下地・ファンデーションまで、ひと塗でつや美肌のベースメイクが完了するオールインワンUVです。

○汗や水にふれるとUVブロック膜が強くなり、つけたてのキレイが続く。
 —アクアブースタービューティー技術

○明るく透明感のある均一な仕上がりです。*7

—トーンアップパール配合

※7 8時間化粧持ち(毛穴、しみ・そばかすカバー、よれ・皮脂くずれ)データ取得済み

(当社調べ、効果には個人差があります)

○しみ、毛穴、クマを自然にカバーしながら美容液のようになじむ
 —スキンケア成分 50%配合

○厳選された美容成分をダブル配合

紫外線による乾燥ダメージを防ぎ、うるおいを与える保湿&美肌成分配合。

① 黄花エキス(バラ科・トルメンチラ)、甘草由来成分(グリチルリチン酸)、スーパーヒアルロン酸(アセチルヒアルロン酸Na)、コラーゲン、グリセリン

② 緑茶エキス(京都宇治産)、エーデルワイス、アクアインプール(PEG/PPG-14/7ジメチルエーテル)、グリセリン

○鏡・スポンジ付き

○スーパーウォータープルーフ

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">○普段お使いのメイク落としで落とせます。○ノンcomedジェニックテスト・アレルギーテスト済み
(全ての方にニキビができない、アレルギーが起きないというわけではありません) |
|--|---|

■アネッサ ブランドサイト <http://anessa.shiseido.co.jp/>

参考資料

資生堂の日焼け止め技術がさらに進化

～世界初※ “スムーズプロテクトテクノロジー”が 高い紫外線防御効果と優れた使用感を高次元で両立～

資生堂は、紫外線防御粉末を微細化する技術 “スムーズプロテクトテクノロジー”を新たに開発し、日焼け止めの製造プロセスに活用することにより、資生堂の従来製法よりも少ない紫外線防御粉末で効果的に日焼け止め効果を引き出すことに成功しました。日焼け止めには、高い紫外線防御力や耐水性などの観点から酸化チタンや酸化亜鉛などに代表される粉末が一般的に用いられていますが、高い機能性を持つ一方で、肌への負担感や塗布後の被膜感、白さなど使用感触の面では課題もありました。

今回の技術確立によって、肌への負担感や塗布後の被膜感や白さをより気にせずにお使いいただけるようになります。今後、この技術を活用することにより、資生堂の日焼け止め製品はさらに進化していきます。

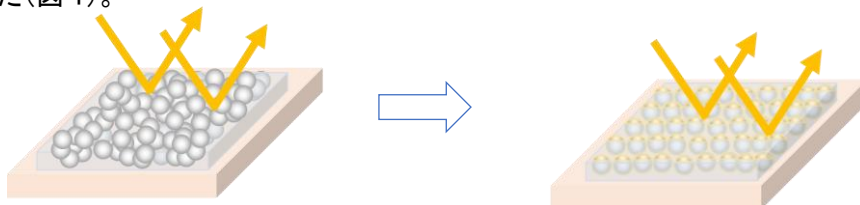
※ オリジナル分散成分×特殊な製法を用いて、UV 防御粉末の凝集体を細かく分散・維持する技術（資生堂調べ：技術俯瞰解析ソフトウェア DocRadar（VALUENEX 株式会社）による先行市場調査（2000 年 1 月-2020 年 9 月対象））

開発の背景

資生堂は、紫外線の肌に対する影響についてまだ広く知られていなかった頃からいち早く紫外線防御研究に着手し、日常生活から過酷な紫外線条件下までのあらゆる環境下で、紫外線の悪影響から肌をしっかり守りたいというお客さまのニーズに応えるべく、常に革新的な技術開発を行ってきました。

2014 年には、水や汗に触れることで紫外線防御膜が強くなる技術を開発し、さらに 2019 年には太陽などの熱によっても紫外線防御膜が強化される技術を開発しました。

今回、資生堂は主に紫外線防御粉末を使用して高い紫外線防御効果を得る際に、両立が困難であった“優れた使用感触の実現”という技術の課題に対し、紫外線防御粉末の新たな分散技術に着目することにより、その課題の解決に挑戦しました（図 1）。



資生堂の従来技術では、高い防御効果を得るために紫外線防御粉末を高配合すると使用感の悪化、塗布後の白さが目立ち、粉末を減らすと防御効果も落ちるため苦戦

本技術により、紫外線防御粉末が肌上に均一に塗布されるため、粉末を減らしても高い防御効果が得られ、使用感も良い

図 1. スムーズプロテクトテクノロジーの活用による紫外線防御効果の違い（イメージ図）

紫外線防御粉末の高い分散性を実現するスムーズプロテクトテクノロジーの開発

1. 粉末の凝集と分散について

紫外線防御粉末は、油分になじみやすいように表面を疎水化処理していますが、表面処理は完全ではないため、露出した未処理面同士が凝集し、製品中では分散しにくい状態となってしまいます。そのため、強い凝集力を持つ粉末を日焼け止めに安定に配合する技術が求められていました(図 2)。

原料の状態では凝集しない 日焼け止めの製造工程(油分への分散)において凝集しやすい

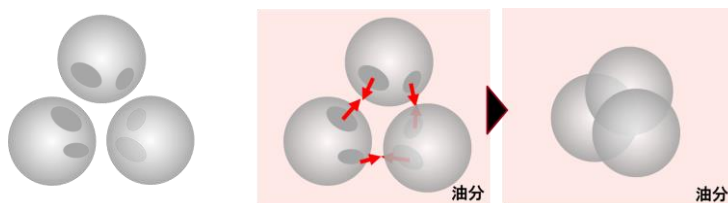


図 2. 疎水化処理粉末は油分中で凝集する

(日焼け止めの製造工程において、粉末を油分に分散すると凝集が起こりやすい)

2. スムースプロテクトテクノロジーによる安定な分散状態の実現

紫外線防御粉末に資生堂で開発した分散成分を効果的に配合し、高压での特殊な処理を行うことで安定な分散状態を実現することができました。全く同じ組成の紫外線防御粉末を含む分散物について、資生堂の従来技術で分散したもの(以下、資生堂従来技術品)と、新たな分散技術(スムーズプロテクトテクノロジー)で得られたもの(以下、新技術品)の紫外線防御効果の比較を行いました(図 3)。その結果、スムーズプロテクトテクノロジーによる分散によって、従来技術を上回る紫外線防御効果を引き出すことが確認できました。この結果から、高い紫外線防御効果を維持したまま日焼け止めに配合する紫外線防御粉末を減らすことが可能になりました。

3. スムースプロテクトテクノロジー活用製品の塗布後の白さ低減効果

次に、スムーズプロテクトテクノロジーを活用した製品における、塗布時の白さ低減効果の評価を行いました。アクリル製の黒板に同じ紫外線防御粉末を同じ組成で配合した従来技術品とスムーズプロテクトテクノロジー活用品を分散後、それぞれ一定量塗布し、塗布後の白さ、塗布時の粉末の伸びなどを比較しました(図 4)。その結果、資生堂従来技術に比べスムーズプロテクトテクノロジーでの分散により、同じ塗布量では明らかに白さが軽減されることがわかりました。

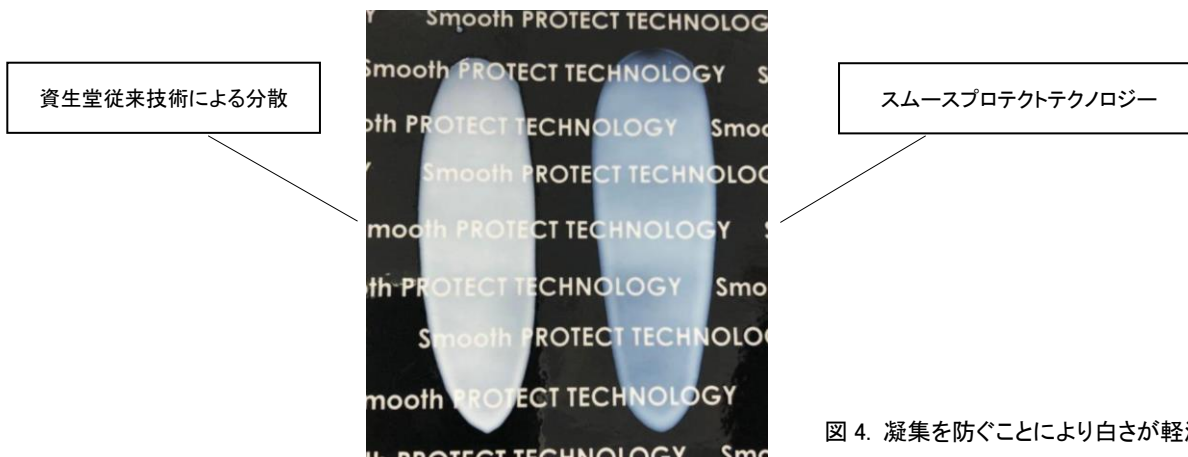


図 4. 凝集を防ぐことにより白さが軽減する

スムーズプロテクトテクノロジーを活用した日焼け止めの特性

1. 電子顕微鏡観察による比較と分散状態の模式図

紫外線防御粉末の分散工程にスムーズプロテクトテクノロジーを導入して分散した疎水化処理粉末を用いた日焼け止めの電子顕微鏡写真を比較しました(図5)。資生堂従来技術に比べスムーズプロテクトテクノロジーによる分散の方が紫外線防御粉末が細かく、より微細に分散できていることがわかります。

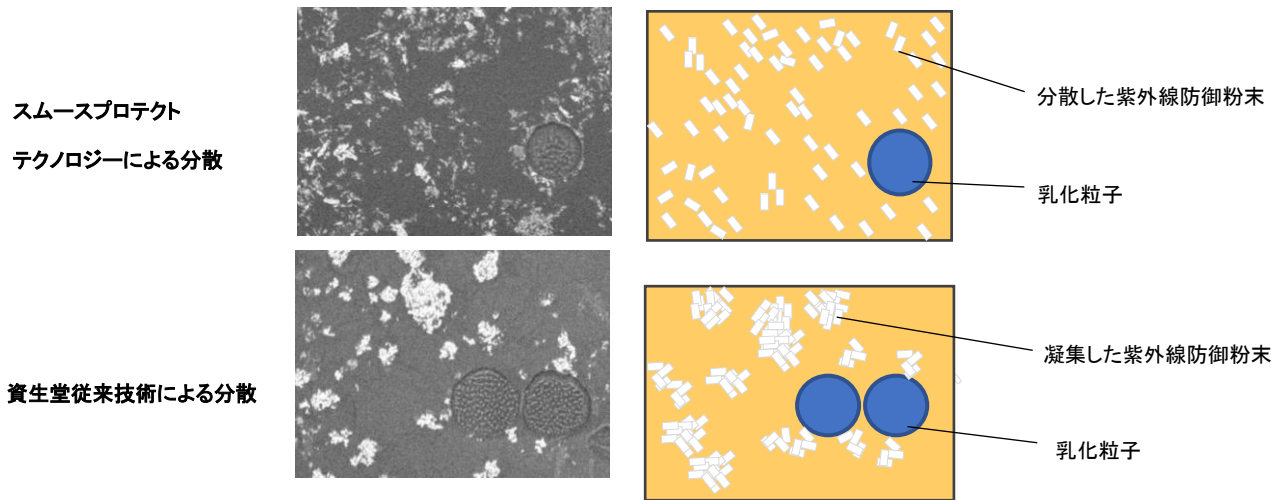


図5. 電子顕微鏡による観察画像(左)と画像の説明

2. 使用感触の比較

次に、スムーズプロテクトテクノロジーの活用による、資生堂従来技術活用品との使用感触の違いについて検証しました。紫外線防御剤をスムーズプロテクトテクノロジーで分散し、従来品と同じ紫外線防御効果を持つように試作し、資生堂従来品の使用感触と比較しました。使用感触の測定は、資生堂が独自に開発した触感センサを使用し、肌上を滑らせた時の振動と摩擦の計測値を元に比較を行いました(図6)。

その結果、スムーズプロテクトテクノロジーを用いた場合には、日焼け止めを塗った際の肌への負担感や被膜感は減少し、より素肌に近い使用感触が得られることがわかりました。

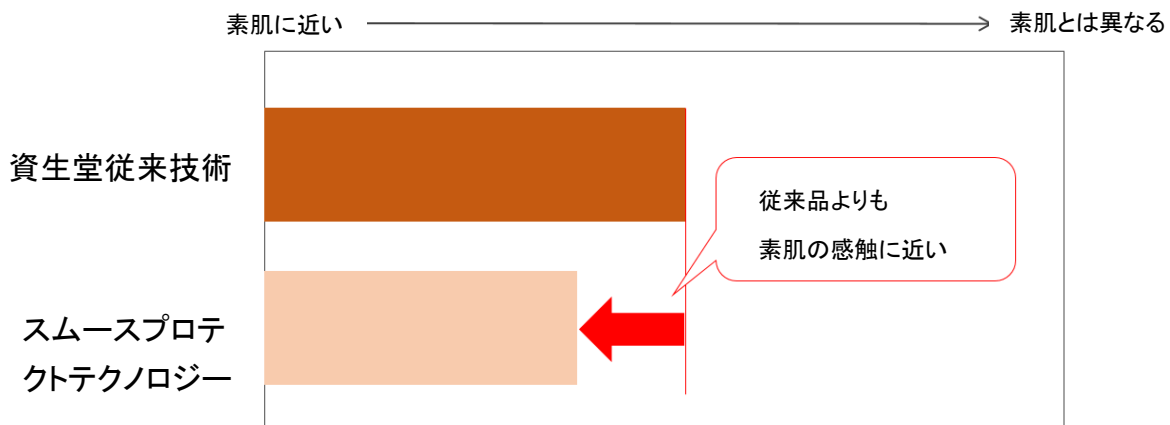


図6 触感センサでの使用感触の比較

まとめ

今回開発した技術により、紫外線防御粉末の配合量を減量しても既存の日焼け止めと同等の紫外線防御効果を得ることが可能となります。この紫外線防御粉末は高い紫外線防御効果や耐水性がある一方、肌への負担感や被膜感、白さの原因となってしまうため、使用感触の面では配合量が少ない方が望まれます。スムーズプロテクトテクノロジーにより、高い紫外線防御力を求めるお客さまにとっては、心地良い使用感や白くならない塗布後の見た目など、新たな価値を提供することができます。

資生堂は引き続き、お客さまに満足いただける日焼け止めの開発を、幅広い視野から行っていきます。

参考情報(これまでの日焼け止め技術に関するニュースリリース)

・資生堂、世界初“熱で紫外線防御効果が高まる技術”を開発(2019年)

<https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=0000000002772>

・資生堂、革新の日やけ止めの新技術「WetForce(ウェットフォース)」の開発に成功(2014年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/archive/0000000001735/1735_b5z78_jp.pdf

・資生堂、新サンケア指数「PA++++」の紫外線防御効果を持つ日やけ止めを発売(2012年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/archive/0000000001469/1469_r9y47_jp.pdf